

10年以上のロングセラー プロバイオティクス **微生物飼料 スノーエックスのご紹介**

○牛の住み処は快適ですか

また暑い夏がやってきます。この時期は乳牛の暑熱対策と同時に「ご近所への臭い対策・ハエ対策」に頭を痛めるお客様も少なくない事でしょう。

何もご近所の人間様に限った話ではありません。牛さん達の生活の場「牛舎」は、快適でしょうか。

今日は、牛舎の環境を良くして、乳牛の健康増進も期待できるスノーエックスをご紹介します。

○微生物飼料 スノーエックスの効用

牛のエサに混ぜて食べさせると、エサの消化吸収を良くして糞尿の悪臭を少なくします。

スノーエックスを食べさせ始めて1週間～10日くらいから、牛舎全体の臭気が少なくなっています。

毎日、牛舎の中で作業しているお客様には、なかなか変化が判らないのですが、たとえば「牛舎から自宅に戻っても作業服の臭いが気にならない」とか「たまたま来た獣医さんから、この牛舎は臭わないねえと言われて気がついた」などの話を、体験談としてよく聞きます。

これまでの私の経験でも、スノーエックスの有用菌が「牛のお腹」や「牛舎全体」に住み着くまでには、2～3カ月かかるようです。

この間、臭いはますます少なくなって、牛の調子や毛づやが良くなってくるのが、お分かりになると思います。そしてこのころから、堆肥の発酵も良くなってくるのにも気がつく事でしょう。

牛舎が臭わないのは、エサがムダなく消化吸収され、牛のおなかの調子が良い証拠です。

1日1頭あたり5gのスノーエックスを、是非続けてみてください。

悪臭のストレスから開放されたあなたの乳牛は、糞の変化だけではなく、きっと体調や、乳量・乳成分でもあなたに応えてくれるはずです。

○プロバイオティクスとして

スノーエックスは混合飼料なので、家畜に対する効



- 糞の悪臭を少なくする
- 堆肥の発酵が早くなる
- 家畜の生産性アップが期待できる

能・効果を宣伝文句にすらことができませんが、このような微生物製剤(プロバイオティクス)については、近年評価が高まってきたのも事実です。

長年ご愛用をいただいている全国のお客様をはじめ、最近では特に「プロダクション・メディスン」を実践されている「コンサル獣医」の先生方に効果を認めていただくことが多くなってきました。

コンサル獣医の方々は、現場での手ごたえとして「仔牛の下痢が少なくなる」「落ちこぼれ牛が減る」「もの喰いの良い育成牛ができる」などの感触を話してくれます。また獣医師学会でも「スノーエックスを使って、病原性大腸菌の保菌率を下げ、事故牛を減らす傾向があった」「スノーエックスを給与して、コクシジウム原虫のオーシスト(卵)の排出が減り、仔牛の増体も良好だった」などの研究結果が発表されています。

全国で10年以上もロングセラーでご愛顧をいただいているスノーエックスを、是非あなたの酪農経営にも生かしてください。

(推進課 西 春彦)

雪印種苗株式会社

編集発行人 城座 勝明
本社004-8531札幌市厚別区上野幌1条5丁目1番8号

T E L (011)891-5911
F A X (011)891-5774